



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 山一電機株式会社

コード番号 6941 URL <http://www.yamaichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田佳孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員経理部長 (氏名) 加藤勝市

TEL 03-3734-0115

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	12,999	△9.6	1,467	△23.6	1,341	△31.4	985	△38.7
28年3月期第2四半期	14,377	12.6	1,921	26.5	1,954	24.8	1,606	19.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 246百万円 (△81.5%) 28年3月期第2四半期 1,332百万円 (△17.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	44.55	44.46
28年3月期第2四半期	69.00	68.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	25,433	16,500	64.8	761.92
28年3月期	26,080	17,191	65.8	762.10

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 16,475百万円 28年3月期 17,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
28年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	
29年3月期	—	0.00	—	—	—	
29年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	△3.1	2,150	△26.2	2,130	△18.0	1,780	23.7	81.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成28年6月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を実施いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	23,289,775 株	28年3月期	23,289,775 株
29年3月期2Q	1,666,350 株	28年3月期	764,750 株
29年3月期2Q	22,128,694 株	28年3月期2Q	23,286,949 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国では雇用や個人消費の改善が継続し、欧州でもドイツを中心に個人消費や輸出が堅調に推移しましたが、英国のEU離脱の影響や中国をはじめとする新興国経済の減速など、先行き不透明な状況で推移しました。国内においても、雇用・所得環境の改善が進むものの、円高の影響や世界経済の先行き不透明感により景気は横ばいの状況が続きました。

当社グループの関連する電子部品業界においては、情報通信関連向けや自動車関連向け半導体投資は堅調な推移となりました。しかしながら、これまで市場を牽引してきたスマートフォンの成熟化による競争激化や円高の進行など全体的には厳しい状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループは、“構造改革”“収益力強化”“成長戦略”を柱とする「事業構造改革」に引き続き取り組み、グループ会社全体での連携を強化し、経営の効率化を図ってまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、円高の影響等により、売上高が12,999百万円（前年同期比9.6%減）、営業利益は1,467百万円（前年同期比23.6%減）、経常利益は1,341百万円（前年同期比31.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は985百万円（前年同期比38.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

スマートフォンやサーバーなどの高機能化と大容量化を背景とした情報通信関連向けや、安全走行や自動運転支援技術などの自動車関連向け半導体投資は引き続き好調に推移し、これらメモリ系やロジック系およびパワー系半導体向け検査用のバーンインソケット製品およびテストソケット製品は堅調に推移いたしましたが、円高の影響を受け、売上高6,295百万円（前年同期比5.3%減）、営業利益1,159百万円（前年同期比9.0%減）となりました。

[コネクタソリューション事業]

通信インフラ関連や自動車関連向けコネクタ製品は堅調に推移いたしましたが、アミューズメント市場やデジタル家電向けYFLX製品は低調な推移となりました。また、生産拠点の再配置による費用の発生や円高の影響を受け、売上高6,140百万円（前年同期比14.0%減）、営業利益234百万円（前年同期比58.8%減）となりました。

[光関連事業]

主に医療機器および光通信向け薄膜フィルタ製品が比較的堅調な推移となり、また、原価低減効果もあり、収益面の改善が進み、売上高563百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益31百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、25,433百万円(前期末比646百万円減)となりました。

流動資産は、繰延税金資産が減少したことなどから146百万円減少し、13,452百万円となりました。

有形固定資産は、減価償却などから400百万円減少し、9,609百万円となりました。

投資その他の資産は、投資有価証券の評価額の減少があったことなどから98百万円減少し、2,242百万円となりました。

負債合計につきましては、8,932百万円(前期末比43百万円増)となりました。

流動負債は、未払法人税等及び賞与引当金が減少したことなどから407百万円減少し、7,158百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が増加したこと及びセール・アンド・リースバック取引によりリース債務が増加したことなどから451百万円増加し、1,774百万円となりました。

純資産合計につきましては、16,500百万円(前期末比690百万円減)となりました。

株主資本は、期末配当の実施及び自己株式の取得により減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことなどから48百万円増加し、17,563百万円となりました。

その他の包括利益累計額は、円高の進行により為替換算調整勘定が減少したことなどから738百万円減少し、△1,088百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、税金等調整前四半期純利益を計上したことなどから266百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末の資金は4,466百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は1,317百万円(前年同期比50.8%減)となりました。これは主に、売上債権の増加などがあったものの税金等調整前四半期純利益を計上したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は531百万円(前年同期比51.9%減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は280百万円(前年同期比64.1%減)となりました。これは主に、設備のリース化による収入があったものの期末配当金の支払い及び自己株式の取得などがあったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、当社及び国内連結子会社は「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(売上原価、販売費及び一般管理費の区分変更)

第1四半期連結会計期間より一部の連結子会社において、従来、販売費及び一般管理費に計上していた設計開発部門の費用を売上原価に計上しております。

当社グループは、中期経営計画に掲げる「事業構造改革」の一環として、グローバル生産体制及び販売体制の見直し並びに管理体制の強化に取り組んでおります。その過程で、一部の連結子会社の設計開発部門の機能や役割について再検討を実施した結果、生産・販売のグローバル化に伴い、研究開発活動より生産活動の比重が高くなっている事実と、今後もその傾向が強まると見込まれることが明らかとなったため、関連する費用の計上区分を売上原価に変更しております。

当該変更により、従来の方と比べて、当第2四半期連結累計期間の売上原価が236,594千円増加し、売上総利益が同額減少しております。また、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ43,624千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,305,900	4,472,030
受取手形及び売掛金	4,783,175	4,844,402
商品及び製品	1,423,908	1,347,564
仕掛品	372,833	272,453
原材料及び貯蔵品	1,500,105	1,538,651
繰延税金資産	298,435	139,384
その他	925,348	853,497
貸倒引当金	△10,923	△15,850
流動資産合計	13,598,784	13,452,134
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,088,240	2,888,749
機械装置及び運搬具(純額)	1,716,023	1,587,298
工具、器具及び備品(純額)	1,554,106	1,509,261
土地	3,438,265	3,435,525
リース資産(純額)	54,284	52,081
建設仮勘定	158,973	136,905
有形固定資産合計	10,009,893	9,609,821
無形固定資産		
無形固定資産	127,370	126,024
投資その他の資産		
投資有価証券	1,166,193	1,126,267
繰延税金資産	125,862	108,401
退職給付に係る資産	771,316	767,848
その他	313,327	315,223
貸倒引当金	△35,643	△75,121
投資その他の資産合計	2,341,056	2,242,620
固定資産合計	12,478,320	11,978,466
繰延資産	2,938	2,508
資産合計	26,080,043	25,433,109

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,670,044	1,675,240
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
短期借入金	3,634,040	3,599,290
未払法人税等	210,527	130,000
賞与引当金	440,094	354,890
役員賞与引当金	—	8,000
繰延税金負債	72	6,140
その他	1,575,771	1,349,591
流動負債合計	7,565,550	7,158,152
固定負債		
社債	92,500	75,000
長期借入金	671,140	852,330
役員退職慰労引当金	84,147	72,889
退職給付に係る負債	25,725	25,345
資産除去債務	19,163	19,383
繰延税金負債	291,803	293,247
その他	138,419	436,061
固定負債合計	1,322,898	1,774,257
負債合計	8,888,448	8,932,410
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,047,063	10,047,063
資本剰余金	1,586,633	1,586,633
利益剰余金	6,386,048	7,033,915
自己株式	△503,867	△1,103,714
株主資本合計	17,515,878	17,563,897
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	288,204	278,595
為替換算調整勘定	△524,205	△1,252,453
退職給付に係る調整累計額	△113,628	△114,693
その他の包括利益累計額合計	△349,629	△1,088,550
新株予約権	10,210	10,210
非支配株主持分	15,135	15,141
純資産合計	17,191,594	16,500,699
負債純資産合計	26,080,043	25,433,109

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	14,377,786	12,999,315
売上原価	9,268,846	8,872,074
売上総利益	5,108,940	4,127,240
販売費及び一般管理費		
給料	1,344,585	1,061,961
賞与	167,202	173,463
福利厚生費	238,169	226,342
運賃諸掛	136,721	113,191
旅費及び交通費	96,911	78,427
減価償却費	89,555	50,721
支払手数料	130,852	125,398
賃借料	189,183	168,152
雑費	793,812	662,157
販売費及び一般管理費合計	3,186,994	2,659,816
営業利益	1,921,946	1,467,424
営業外収益		
受取利息	4,375	2,994
受取配当金	14,246	12,384
為替差益	3,085	—
持分法による投資利益	2,677	2,100
スクラップ売却益	27,822	22,660
助成金収入	9,323	557
その他	16,994	10,922
営業外収益合計	78,525	51,620
営業外費用		
支払利息	31,712	19,015
為替差損	—	99,660
貸倒引当金繰入額	—	39,410
その他	14,056	19,128
営業外費用合計	45,768	177,214
経常利益	1,954,703	1,341,829
特別利益		
固定資産売却益	5,348	1,406
投資有価証券売却益	50,294	—
特別利益合計	55,643	1,406
特別損失		
固定資産売却損	179	57
特別損失合計	179	57
税金等調整前四半期純利益	2,010,167	1,343,178
法人税、住民税及び事業税	350,791	192,840
法人税等調整額	53,538	164,589
法人税等合計	404,330	357,429
四半期純利益	1,605,836	985,748
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,025	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,606,862	985,742

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,605,836	985,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△163,896	△9,608
為替換算調整勘定	△121,470	△703,944
退職給付に係る調整額	6,097	△1,064
持分法適用会社に対する持分相当額	6,210	△24,303
その他の包括利益合計	△273,059	△738,921
四半期包括利益	1,332,777	246,827
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,333,803	246,820
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,025	6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,010,167	1,343,178
減価償却費	755,529	756,489
受取利息及び受取配当金	△18,622	△15,379
支払利息	31,712	19,015
為替差損益(△は益)	25,429	229,274
売上債権の増減額(△は増加)	△84,464	△435,036
たな卸資産の増減額(△は増加)	74,360	△120,779
仕入債務の増減額(△は減少)	126,547	122,449
その他	50,436	△311,966
小計	2,971,096	1,587,244
利息及び配当金の受取額	18,633	15,385
利息の支払額	△31,348	△18,899
法人税等の支払額	△282,731	△266,005
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,675,649	1,317,725
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,200,383	△577,473
有形固定資産の売却による収入	14,263	1,416
その他	80,293	44,121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,105,825	△531,936
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△532,980	—
長期借入れによる収入	400,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△105,980	△172,640
セール・アンド・リースバックによる収入	—	609,760
自己株式の取得による支出	—	△599,847
配当金の支払額	△348,045	△336,667
その他	△194,370	△181,062
財務活動によるキャッシュ・フロー	△781,375	△280,456
現金及び現金同等物に係る換算差額	△79,096	△239,182
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	709,351	266,149
現金及び現金同等物の期首残高	4,617,994	4,199,880
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,327,345	4,466,030

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	6,651,120	7,137,152	589,513	14,377,786	—	14,377,786
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	6,651,120	7,137,152	589,513	14,377,786	—	14,377,786
セグメント利益	1,274,021	570,162	26,814	1,870,998	50,947	1,921,946

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	6,295,584	6,140,690	563,040	12,999,315	—	12,999,315
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	6,295,584	6,140,690	563,040	12,999,315	—	12,999,315
セグメント利益	1,159,732	234,633	31,318	1,425,685	41,738	1,467,424

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。